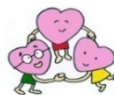


「みんなの座談会」平成29年度 あしあと



と き 2月18日(日) 午後13時30分～15時30分
ところ 生涯学習センター203号室
テーマ 「聞いて 知って つながろう」
ワールドカフェファシリテーター 後藤 佳美さん
参加者 11名



「みんなの手」No.1、10、41、59、84、99の6部から、一番目を引く感慨深い号を選んでもらい、結果、No.59の「がんばろう！日本～東日本大震災～」が堂々の1位に！

(被災者の方々を今も応援したい。高田市と岐阜県・美濃加茂市の連合青年団のつながりがいい。
掲載写真が分かりやすい)

※今後、一般の方にも見ていただけるように「みんなの手」を回覧板で回してもらいたいと
何人もから意見をいただきました。

後藤さんの説明後、いよいよワールドカフェ！

グループ毎に自己紹介をし、問いに対する素直な想いを伝え、五感をつかって聴いて、アイデアとアイデアをつなぎ合わせ、いたずら書きのように書き留めながら、対話を楽しみました。
一つの問いに30分程度。席を移動して別メンバーと次の問い。3ラウンド行いました。

問い①あなたが活動の中で、困っていること、モヤモヤしていることは何ですか？

問い②その困っていることを解決するために、何が必要ですか？

問い③その解決のために、あなたはこれから何をしますか？できることを考えてみよう。

問い毎に活発な意見交流があり、人手不足、代表ならではの悩み、活動の継続の難しさ、めざす方向性の違いなど、互いの悩みに対しての共感や的確なアドバイスが出され、あっという間に時間が過ぎるほど、座談会は盛り上がりました。

後藤さんよりアドバイス

- ◎ゴールを明確に決めて、自ら動く
- ◎つながる…団体どうしの連携が必要
- ◎自分が何をやるべきか、どんなミッションがあるのか
そのために、何をしているか。どんなサポートが必要か。
- ◎メンバーと思いを共有するために…
食事会、飲み会、レクレーションも大事！
- ◎いつでもウエルカムの体制…新メンバーにやれることを残しておく
- ◎団体運営を見直すことが必要なこともある
- ◎何でも自分でやろうとせず、気楽に支援を受けよう
→サポートセンターも盛り上がり、活動も楽しくなる。



アンケートより

- ・皆さんの苦労が私と同じなのがあった。
- ・2つの団体とつながり、もっともっとボランティアの輪が広がりました
- ・いつも決まった人としか接していないので、今まで会ったことのない人の話が聴けてよかったです。いろいろ考えさせられました。
- ・知らない方達の活動内容や思いがたくさん聴けて良かったです。本日、ボランティアさん同志がつながり、成果があったこと!!良かったです。